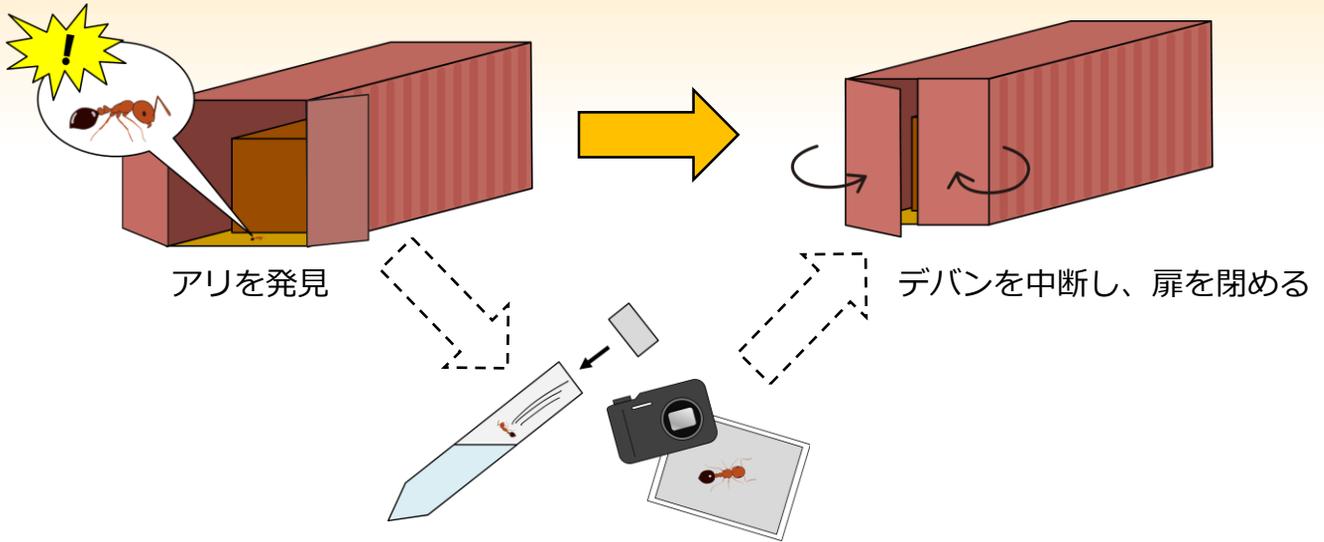


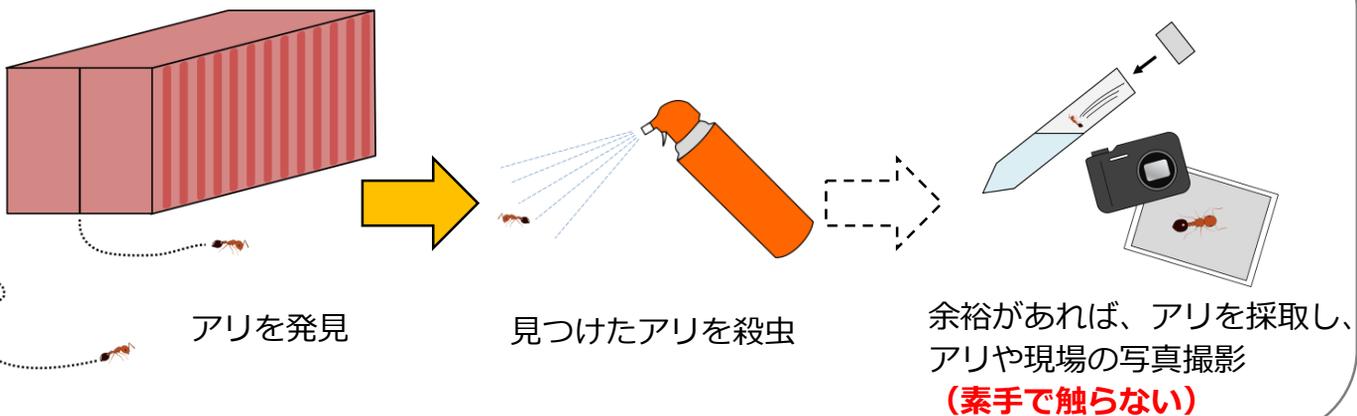
もしも、ヒアリを疑うアリを見つけたら

1. デバン中にあやしいアリを見つけたら・・・



余裕があれば、アリを採取し、アリや現場を写真撮影 **(素手で触らない)**

2. コンテナから逃げたアリや、倉庫・ヤード内でアリを見つけたら・・・



3. 行政と荷主に連絡

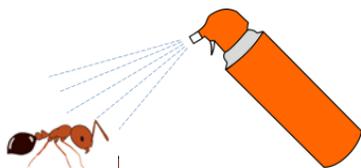
◇行政に連絡

- ・神戸市コールセンター **078-333-3330**
- ・環境省近畿地方環境事務所 **06-4792-0706**

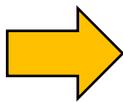
行政からの
連絡事項に
従って行動

◇荷主に連絡

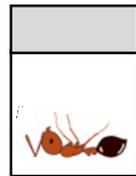
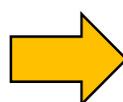
アリの採取方法



見つけたアリの殺虫



アリのピンセットや
割箸等の道具で採取
(素手でさわらない)



アリの密閉できる
容器に入れる

アリ採取の注意点



アリの採取にセロテープ等の粘着テープは使用しないでください。
アリの体が壊れてしまい、鑑定ができなくなります。

もし、ヒアリに刺されたら・・・

- ・ 20～30分程度は刺された部位を冷たいタオルや保冷剤などで冷やしながら安静にし、体調の変化がないか注意しましょう。その間、一人にならないようにしましょう。



- ・ 一番近い病院を受診します。(緊急を要する場合は、119番に)
- ・ 「アリに刺されたこと」、「アナフィラキシーの可能性があること」を伝え、すぐに治療してもらいます。

症状について

全てに人にあらわれる症状

刺された瞬間に、激しい痛み。翌日には、赤みの中央に膿がたまったようになります。

アレルギーがある場合の症状

・じんましん

刺された部分を中心に、または全身にかゆみをともなうじんましんが現れることがあります。

・呼吸困難、血圧低下、意識障害など

20～30分以内に、息苦しさ、声がれ、激しい動悸、めまい、腹痛などの症状が現れる場合があり、「アラフィラキシーショック」の可能性がります。

(※出典：ストップ・ザ・ヒアリ (環境省HP))